

鳥野目河川公園の利活用に係るプレサウンディング調査

事業概要書

令和8年1月

※本書に記載の内容は令和8年1月現在の内容であり、未確定の情報が含まれております。
記載通りに事業が実施されることを保障するものではありませんので、予めご了承ください。



1. はじめに

1) 事業の背景・目的

- ・鳥野目河川公園（以下「本公園」という。）は、子どもから大人まで、若者やファミリー層を含む幅広い利用者を対象に、主にアウトドアスポーツ（キャンプ）を楽しめる施設として整備されてきました。
- ・しかし、整備および供用開始から30年が経過し、施設の老朽化が顕在化しつつあるほか、時代の変化により施設が陳腐化し、多様化する利用者ニーズに十分に対応できていない状況となっています。
- ・こうした現状を踏まえ、市では、民間活力を活用して本公園の管理・運営の効率化およびサービス向上を図るとともに、民間主体の収益事業を誘致することで、本公園の魅力向上と市の財政負担の縮減を目指しています。

2) 市場調査の目的

- ・本調査は、事業者の皆様から、本公園の管理・運営における効率化やサービス向上の可能性およびアイデア、ならびに民間収益事業に関する実現可能性やアイデアについてご意見をいただくことを目的としています。
- ・併せて、事業者の皆様の関心度や参入条件等を把握することで、本公園の利活用ポテンシャルを確認し、今後の事業内容および事業条件の検討に活かすものです。

2. 対象地概要

1) 対象地の位置

本公園は、東北新幹線那須塩原駅から北へ約7km、JR黒磯駅から北西へ約2.5kmに位置しており、黒磯駅から車で約8分の距離にあります。

また、東北自動車道那須ICから南西へ約1.5km、車で約10分の距離に位置している等、遠方からもアクセスしやすい立地です。

本公園の東側には、公園と並行して那珂川が流れています。



2. 対象地概要

2) 本公園の基本情報

本公園は、雄大な那須連山を背景に、那珂川と緑に囲まれた地域特性を生かし、オートキャンプ場として平成7年度に開設されました。

現在は、公園の一部にコテージやBBQ場、キャンプサイト、ペットサイトなど多様な有料施設を備えています。また、日常的な散歩や運動での無料利用を通して市民からも親しまれる公園となっています。

敷地面積	157,515m ² (≈15.7ha)
公園種別	総合公園
開設日	平成7年4月1日 (1995/4/1)
住所	那須塩原市鳥野目391-1

コテージ



せせらぎ水路



大池



本公園は散歩等の無料利用については、終日（24時間）利用することができます。

宿泊施設（オートキャンプ、コテージ等）については、13:00チェックイン/12:00チェックアウト、BBQ場については、①10:00～14:00 ②15:00～20:00の利用時間を選択することができます。

2. 対象地概要

3) 公園内に設置されている主な施設

本公園を構成する施設は以下のとおりです。



2. 対象地概要

4) キャンプサイト等の概要

サイト種別	概要
フリーサイト	50区画 (定員) 大人2名、 子供(中学生以下) 4名まで (料金) 1泊2,400円
オートキャンプサイト 電源なし	34区画 (定員) 大人4名、 子供(中学生以下) 4名まで (料金) 1泊4,800円
オートキャンプサイト 電源あり	9区画 (定員) 大人4名、 子供(中学生以下) 4名まで (料金) 1泊6,000円
コテージ	6人用 : 6棟 (定員) 6名 (子供含む) (料金) 1泊21,600円 10人用 : 2棟 (定員) 10名 (子供含む) (料金) 1泊30,000円 12人用 : 1棟 (定員) 12名 (子供含む) (料金) 1泊36,000円

サイト種別	概要
屋根ありBBQ場	6区画 (定員) 大人・子供含む 10名まで (料金) 10時～14時 (4時間) : 1炉4,800円 15時～20時 (5時間) : 1炉6,000円
屋根なしBBQ場	5区画 (定員) 大人・子供含む 10名まで (料金) 10時～14時 (4時間) : 1炉2,400円 15時～20時 (5時間) : 1炉3,000円
RVサイト	3区画 (定員) 大人4名、 子供(中学生以下) 4名まで (料金) 1泊6,000円
ペットサイト	10区画 (定員) 大人2名、 子供(中学生以下) 4名まで (料金) 1泊4,800円 ペット : 1泊500円

3. 本公園の利活用方針

1) 本公園の目指す姿

本公園が有する自然環境を活かし、レクリエーションや日常利用が調和した、多様な利用者が気兼ねなく楽しめる「居心地の良いアウトドア公園」としての魅力を高め、地域の魅力を発信する拠点となる公園を目指しています。

2) 本公園の利活用方針

- ・厳しい財政制約を踏まえ、オートキャンプ場としての既存の公園施設の利活用を基本としつつ、民間活動を積極的に導入し、民間の創意工夫とノウハウを最大限に活かすことを目指します。
- ・更なる管理・運営の効率化や、利用者ニーズの多様化・高度化を踏まえた体験型コンテンツやプログラムの充実等によるサービスの向上を通じて、本公園での滞在価値の向上を目指します。
- ・飲食や物販など本公園と相乗効果のある民間収益機能の誘致を目指します。
- ・利活用にあたっては、本公園が有する豊かな自然環境の活用と保全、園路を利用した散策などの一般利用にも配慮します。

(参考) 本公園の指定管理料及び利用料金収入

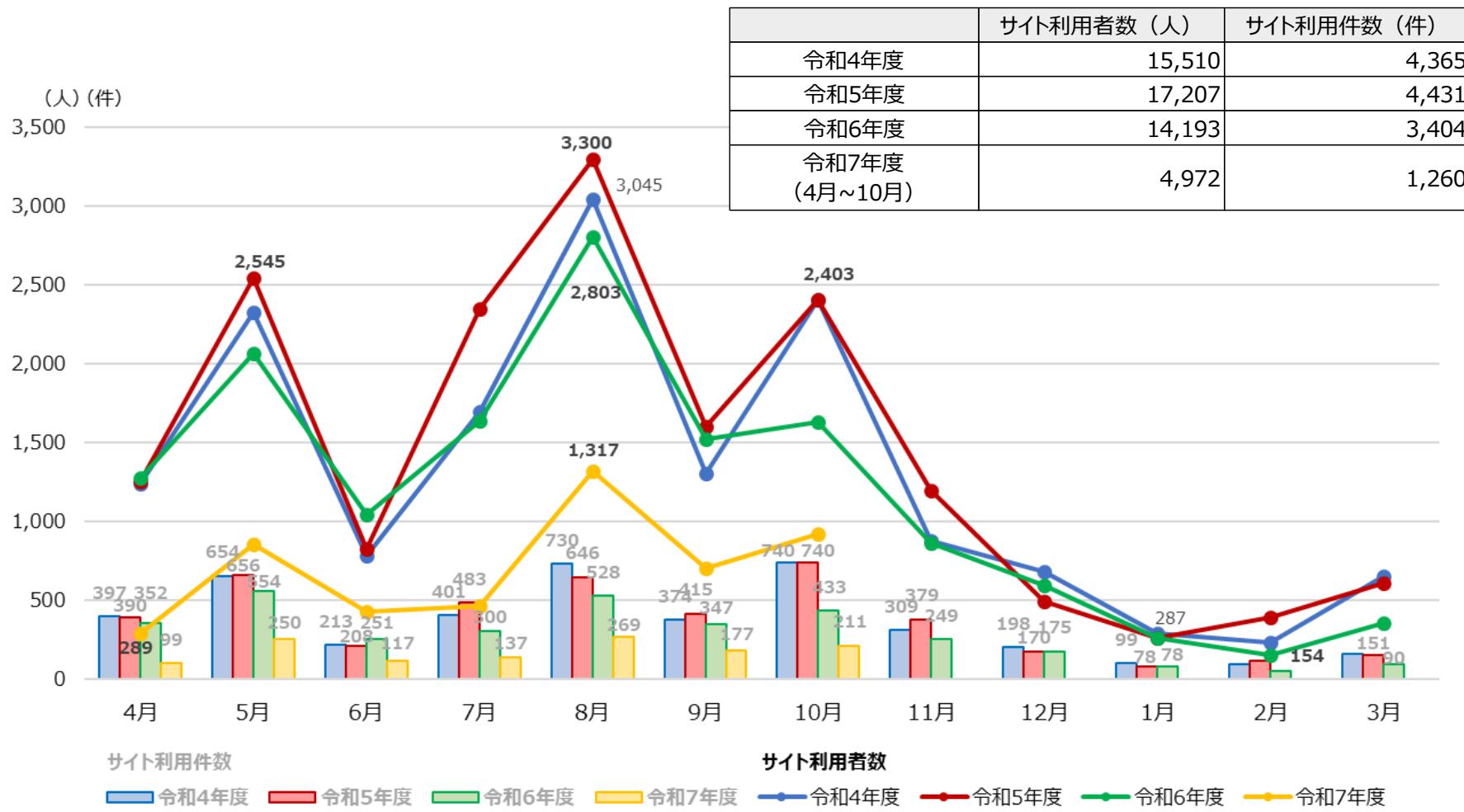
本公園では、指定管理者制度を導入した維持管理・運営を行っています。

令和4年度から令和6年度までの指定管理料及び利用料金収入の実績は以下のとおりです。

令和4年度～令和6年度の指定管理料実績

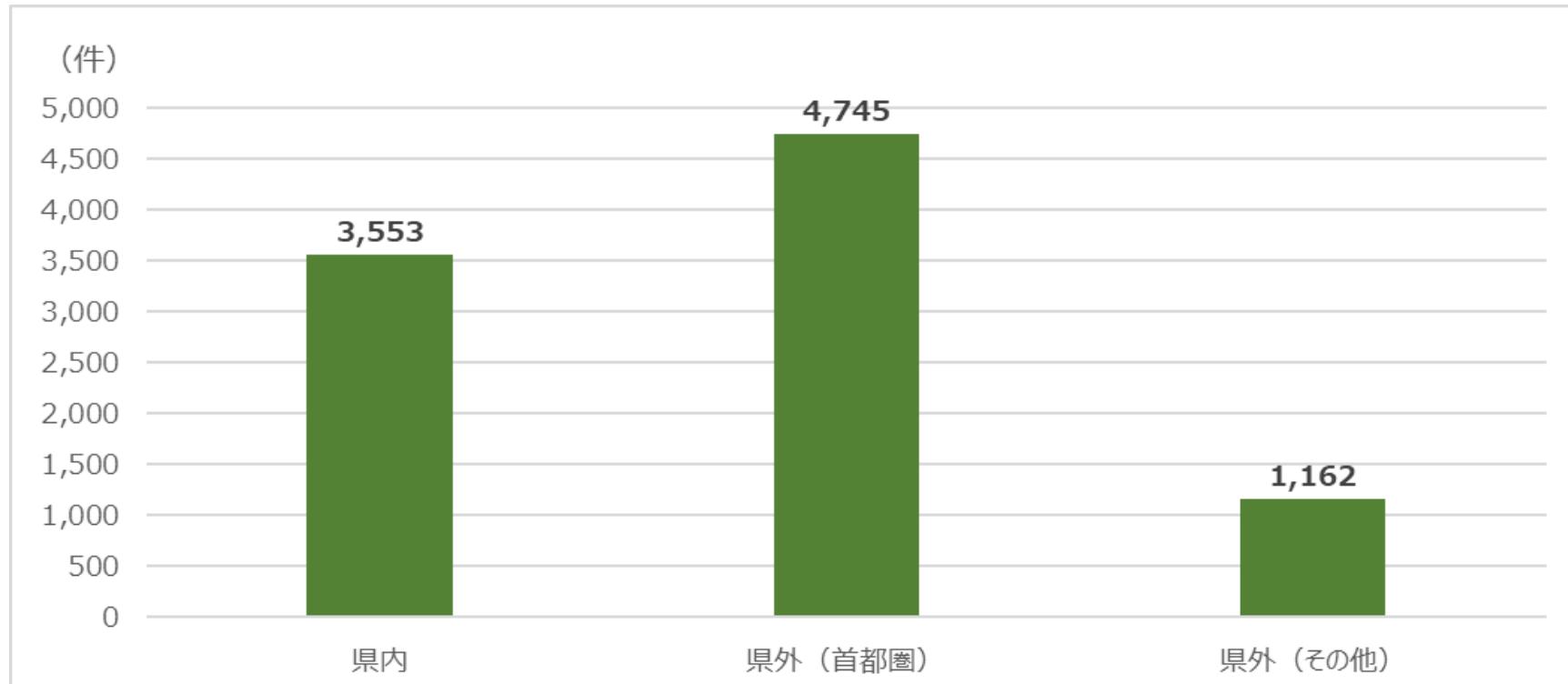
年度	指定管理料（千円/年）	利用料金収入（千円/年）
R4	16,500	26,568
R5	17,500	24,755
R6	18,000	21,429

(参考) オートキャンプ場の利用状況



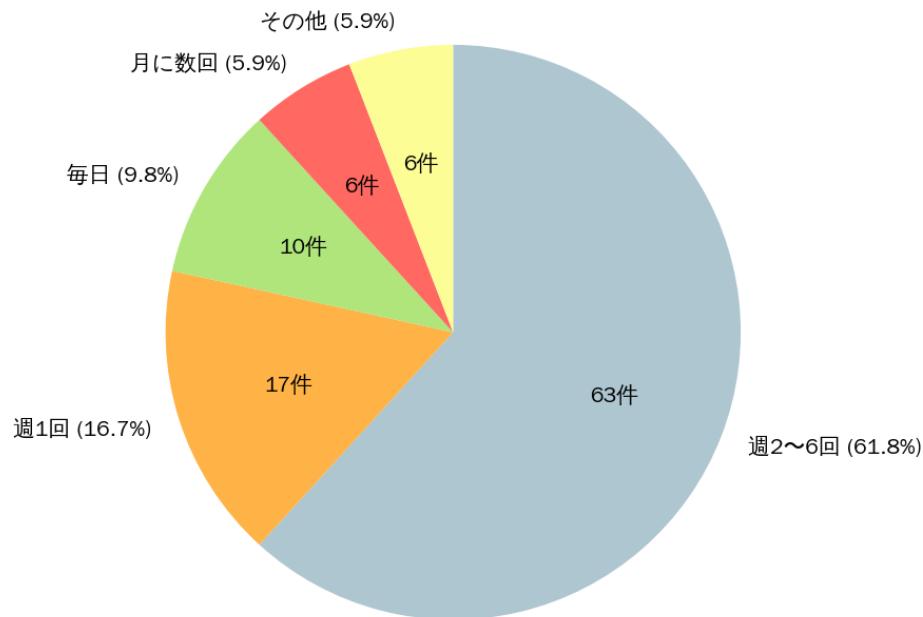
サイト利用者数及びサイト利用件数の推移（令和4年4月～令和7年10月）

(参考) オートキャンプ場の利用状況

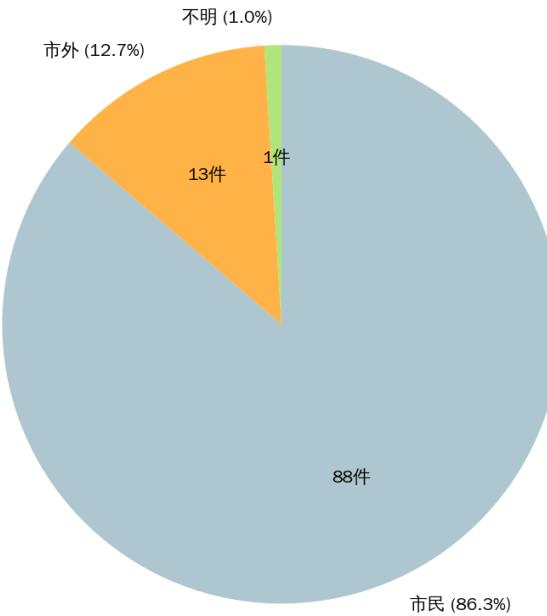


(参考) オートキャンプ場以外の利用状況

※オートキャンプ場の利用者を除く、本公園の利用者の来場頻度及び居住地を整理した。



公園内通行者の来場頻度
(令和7年度6月～10月)



公園内通行者の居住地
(令和7年度6月～10月)

現指定管理者による通行人アンケート結果より

(参考) 現地写真



視点マップ

(参考) 現地写真 ①～④

①：コテージ



②：コテージ



③：野鳥観察小屋



④：オートキャンプサイト付近



(参考) 現地写真 ⑤～⑧

⑤：園路



⑥：大池



⑦：大池



⑧：一級河川那珂川



(参考) 現地写真 管理事務所内

入口



シャワー室



職員休憩室



食堂等に利用可能

